



第21回 北川圭一杯ミニバイク耐久レース2025

規則書

日 時：2025年11月30日(日)

場 所：近畿スポーツランド

主 催：ケイズワン 近畿スポーツランド

運 営：KSLオフィシャルクラブ



北川圭一 杯 Mini Bike Race ミニバイク耐久レース 2025



●特別協賛

スズキ二輪
アート引越センター
J-TRIP

●協賛

オートレース宇部
ベビーフェイス
BRグループ
ダンロップ
グリップ商事(elf/RK)
ヒットエア
m-tech
ライコランド 京都店/姫路店
RSタイチ
ウェビック
ウェストパワー

●協力

アライヘルメット
オートリメッサ
デイトナ
DID大同工業
GO&FAN
F-モトワークス
KTC京都機械工具
MFDモトフィールドドッカーズ
NGKスパークプラグ
シナノテント
サンスター
SBS京橋ソーソン
上方温泉一休京都本館

北川圭一杯ミニバイク耐久レース2025

規 則

日 時：2025年11月30日(日)

場 所：近畿スポーツランド

主 催：ケイズワン 近畿スポーツランド

運 営：KSLオフィシャルクラブ

開催クラス(3レース)

A耐久(110分耐久) タイム制限なし

- ①ノーマルクラス(ノーマルエンジン車両)
- ②GSX125クラス(4st125cc未満17インチ車両)
(スズキ車以外も参加OK!)

※賞典は各クラス別表彰となります。

B耐久(110分耐久) タイム制限あり

- ①ノーマルクラス(ノーマルエンジン車両)
- ②GSX125クラス(4st125cc未満17インチ車両)
(スズキ車以外も参加OK!)

※平均ラップタイムが約48秒以上の中級者の方対象。

※賞典は各クラス別表彰となります。

エンジョイ耐久(110分耐久) タイム制限あり

- ①Aクラス(ノーマルエンジン車両)
平均ラップタイムが約52秒以上の初心者の方対象。
- ②Bクラス(ノーマルエンジン車両)
平均ラップタイムが約55秒以上の初心者の方対象。
(エンジョイA・B混走となります。賞典は各クラス別表彰となります)

※上記の参加制限タイムは、チーム全てのライダーの平均タイムが基準です。

※B耐久・エンジョイ耐久はアトラクションペナルティーがあります(耐久レースの競技方法の項目をご参照ください)。

※参加ライダー全員の平均タイムが参加制限タイムより速い場合はペナルティーまたは賞典外となることがあります。

参加資格

下記のいずれかを満たしている方

- 原付以上の運転免許証の所持者(近畿スポーツランド規則を熟知している方)。
 - 近畿スポーツランドライセンス保持者。
 - 近畿スポーツランドの認めるMFJライセンス・サーキットライセンス所持者。
- ※参加者が未成年の場合は、親権者の同意が必要です。親権者が誓約書(承諾書)に署名、実印を押印してください。(要3ヵ月以内に取得した印鑑証明)。

参加申し込み

- 1チームライダーは4名まで登録できます。
※全クラス必ず2名以上で参加してください。

※今年度より用紙による申し込み及び参加費の現金による支払いは廃止となります。
近畿スポーツランド公式ホームページの北川圭一杯2025特設サイトにあるエントリーフォームに必要事項を記入し、クレジットカード決済またはコンビニ決済にて申し込みが完了となります。

エントリーの流れ

チーム代表者1名が、北川圭一杯2025特設サイトからエントリーし、各ライダーの必要事項を正確に入力してください。入力完了後、IDとパスワードが自動的に登録されたメールアドレスに送信されます。

以後、受理書や各通知等はマイページにて順次掲載されますので、確認をお願いします。

誓約書等の各関係書類もマイページに送信されますので、確認後、各自で印刷し、必要事項をもれなく記入後署名捺印してレース当日、受付に提出ください。

※今年度より受理書・誓約書・車検シート・装備品チェックシートは郵送されません。

北川圭一杯2025特設サイト
キンスポホームページ <https://www.kinspo.com/>

- お問合せ先
近畿スポーツランド・レース係 TEL.0774-88-3633

参加費

- 全クラス 22,000円(2名分)
3人目からライダー追加1名につき 4,000円
- ※車両1台でライダー4名まで参加できます。
- ※エントリーキャンセルの場合は事務手数料としてエントリー代金の10%を差し引き返金いたします。
ただし、エントリー受付締め切り後のご返金は対応出来ません。
- ※エントリー後の各種変更手続きは1件につき手数料1,000円が必要となります。
変更内容によっては対応出来ない場合があります。

受付(定員と申し込み締め切り)

A耐久 = ノーマル・GSX125クラス合計先着35台迄

B耐久 = ノーマル・GSX125クラス合計先着35台迄

エンジョイ耐久 = A・Bクラス合計先着35台迄

※締め切りはレースの1週間前とし、定員になり次第、締め切ります。

※各レース参加台数が5台以下の場合、開催しない場合があります。(主催者判断)

保険(KSLセーフティメンバー)

- 出場する全ライダーは保険(KSLセーフティメンバー)加入を義務とします。
- エントリー時点で近畿スポーツランドライセンス会員の方は特に手続きは必要ありません。有効期限の短い方、切れた方はエントリーまでにライセンスを更新してください。
- ビジターの方で、2025年度KSLセーフティメンバー(スポーツ安全保険)に加入されてない方は、エントリー時に所定の手続きで保険加入してください。
- 保険の有効期間は2025年4月～2026年3月末日までとなります。

北川圭一杯ミニバイク耐久レース2025

競技方法

競技規則

- スターティンググリッドは、申し込み順で決定します。
- スタート方法は、ル・マン式スタートとします。
- ピットイン毎に必ずライダー交代を行ってください。アトラクションペナルティー、赤旗のピットインの場合も必ずライダー交代してください。
- レース中、最低3回以上ライダー交代を行ってください。
- 走行ライダーの1回の走行は最低10周以上(車両トラブル・転倒は除く)、最長40分以内とします。

タイム制限(B耐久・エンジョイ耐久)

- B耐久=平均ラップタイムが約48秒以上
 - エンジョイ耐久Aクラス=平均ラップタイムが約52秒以上
 - エンジョイ耐久Bクラス=平均ラップタイムが約55秒以上
- ※第1・第2(第3・第4)ライダーの平均ラップタイムを基準タイムにします。
- ※基準タイムより速いライダーが著しく長い時間走行した場合、主催者の判断によりペナルティーまたは賞典外となることがあります(これに関する抗議は一切受け付けません)。あくまでもエンジョイレースです。ご理解ください。

アトラクションペナルティー(罰則タイム)

- B耐久・エンジョイ耐久は、レース中に(B耐久=46秒、エンジョイ耐久A=49秒、エンジョイ耐久B=52秒)を切ったライダーには、アトラクションペナルティー(腕立て伏せ・青汁一気飲み等、楽しい内容)が科せられます。
- ※上記タイムを切ったチームは、黒旗指示によりピットインし、アトラクションペナルティーを消化後、ライダー交代をして、再スタートとなります。
- ※アトラクションペナルティーは1回までとし、それ以上ペナルティータイムを切った場合は1周減算とします。また、運営上の問題でアトラクションペナルティーが消化できない場合も同様とします。

FCY(フルコースイエロー)ボード

- 競技者とオフィシャルの安全の確保が必要と判断した場合、コース指定箇所に「FCY」と書かれたボードとイエローフラッグが一斉に出されます。全ライダーは手などで確認の合図をして、徐々に減速(約30Km/hまで)してください。コース上の作業(処理)現場は最徐行で通過してください。
- ※FCYボード掲示中は、他の車両の追い越しは禁止します。
- ※FCYボード掲示中は、転倒による修理のピットインは出来ませんが、ライダー交代のみのピットインは禁止とします。
- レース再開は、FCYボードとイエローフラッグが解除され、各所で一斉にグリーンフラッグが振られるとレース再開(追い越し可能)となります。
- ※FCYボード掲示中は、ライダーの連続走行時間が40分を超える場合であってもピットインせずにFCYボードが解除後に直ちにライダー交代してください。
- ※FCYボード掲示中に赤旗(レース中断)となる場合があります。

走行規則

給油

給油は原則禁止します。トラブル等で止む終えない場合は、必ずオフィシャルに申告し、許可を得て給油してください。

ピットイン

ピットインする場合は、ピット入り口手前のコーナーはアウト側を走行し、必ず合図をして、スローダウンしてピットインしてください。ピットロードではエンジンを停止し、車両は押してください。軽微な修復はピットロード左端に車両を寄せて、他の通行車両の妨げにならないように行ってください(時間を要する修理は自分のピットで行ってください)。

ライダー交代

ライダー交代は指定されたライダー交代場所で行ってください。

コースイン

コースインする場合は、後方確認の後、合図をして、ホワイトライン終了地点までアウト側を必ず走行してください。いきなり1コーナーのイン側を走行してはいけません。

ショートカット走行

ショートカット走行は周回数減算となります。ただし、危険回避のやむを得ない一時退避は除きます。

最終コーナーでの転倒

最終コーナーで転倒した場合は、そのままコースに復帰することは厳禁です。すぐにピットロードに避難してください。

賞典

各レース、クラス別に1位・2位・3位まで表彰します。その他、特別賞・抽選など豪華商品が当たります! ただし、参加数が1~4台の場合は1位のみ表彰(レース不成立の場合もあります)。参加数が5~8台の場合は1位・2位を表彰します。

ゼッケン

- 受理書で指定のゼッケンを、フロントカウル、シートカウルの両サイドの見やすい位置にアラビア数字で遠くからでも認識できるように表示してください。
- ※シートカウルの面積が狭い場合は、シートカウル中央に1箇所とサイドカウル(アンダーカウル)の見やすい位置に2箇所に表示してください。
- ※ゼッケンは市販品やカッティングシートが望ましい。
- ※ゼッケンの色、ゼッケンベース等の色は指定しません。
- 同一車両でゼッケン番号が変わる場合は、シートカウル及びサイドカウルのゼッケン表示は免除します。フロントゼッケンは付替えの工夫をお願いします。

全クラス共通車両規則

1. 保安部品、ミラー、スタンド、ナンバープレートは取り外すこと。
ライト、ウィンカー、テールランプは取り外すか、テーピングで飛散防止すること。
2. エンジン・ミッション・ブレーキオイル及び冷却水等油脂類は変更可。
3. ラジエーターに不凍液が入っている場合は水に取り替えること。
4. ラジエーター装着車は、容量100cc以上のリザーバタンクまたはキャッチタンクを取り付けること。サーモスタットは取り外し可。
5. キャブレターホース類に容量100cc以上の耐油性のある透明または半透明の燃料キャッチタンクを取り付けること。
6. 4スト車両はオイルキャッチタンクを必ず取り付けること。
※エアクリーナーボックスがオイルキャッチタンクの機能を兼ねている車両はその限りではない。
※ブリーザーホースは大気解放せずキャブ吸入口の一番低い箇所の水平線よりも上部に取り付けること。
7. 燃料キャッチタンク・オイルキャッチタンクは必ず空にしておくこと。
8. 4スト車両は、全オイル量が受けられる容量のアンダーカウルの装着を義務付ける（スクーターは除く）。
9. 各部品が溶接またはボルト・ナット等で、確実に正しく取り付けられていること。
10. オイルフィルターキャップとオールドレンボルトにはステンレスワイヤーを用い、ネジの締まる方向に引っ張り、フレーム等に固定し、ワイヤーロックを施すこと。
11. パイプ、ホース類はクリップ止め等の簡易なものは確実に外れない方式に交換すること。また使用するホースは、耐熱・耐油性を満たした物で、漏れないように確実に固定すること。
12. 前後各ホイールに効果的なブレーキがなくてはならない。
13. 著しく尖った部分や鋭利な部分がないこと。レバー、ステップ、ペダル、ハンドルの先端は丸みを帯びた形状であること。
14. ハンドルのパーエンドキャップは必ず取り付けること（ジュラコン製が望ましい）。
15. ハンドルは、左右一杯に切った状態で、ライダーの指を挟むことがない程度の隙間があること。
16. 走行中に路面等に接触するステップ、突起物等は取り除くか、加工（切断、研磨）等すること。
17. ミッション車はスイングアーム下側に「リアスプロケットガード」を必ず取り付けること。
18. チェーンカバーは材質・形状の変更可。
チェーン駆動車はフロント、リアスプロケットの両方にチェーンカバーを装着すること。
ただし、リアフェンダーがチェーンカバーの機能を完全に満たしている場合に限り取り外し可。
19. 安全上問題なければカウル類の取り外しは認める。それに伴う不要ステー類の切除も可。FN車両は市販時のシルエットを保っていれば変更可。ただし、各部分が危険な形状にならないこと。

20. 排気音の極端に大きいものは不可（主催者判断）。
21. スロットルワイヤーの変更可。※ただし、SN50/FN4はスロットル変更不可（ハイスロ不可）。
22. セルモーターの取り外し可。
23. オーバーサイズピストンの使用は不可。
24. シリンダーヘッド・ガスケット等は同年式の組み合わせ以外に変更不可。
25. ホイルカラーの変更及びダストシール・メーターギアの取り外し可。
26. 同一形式以外でのエンジン・フレームの交換は認めない。
※ただし、OPと、NSR mini⇔NSR50、NS50R⇔NS50Fは可。
27. 燃料は無鉛ガソリンとし、通常のガソリンスタンドで購入出来るものに限る。その他一切の燃料添加剤・添加物の使用は禁止とする。
28. タイヤウォーマーの使用は可。ただし、電源は安全に整備された発電機を使用しサーキットの電源の使用は禁止する。また、スターティンググリッドでの使用は余熱巻を含め禁止する。
29. エンジョイ耐久、B耐久はラップタイム自動計測器やストップウォッチ等、決勝中のタイム表示機能機器の使用は不可。
30. メーカー純正部品の廃番により、同メーカー他車種の純正部品を無加工で装着出来、性能向上にならない純正部品の流用は認める。
31. メーカー純正部品の廃番による社外部品の純正補修パーツの装着は無加工で取付け出来、性能が向上しないパーツの使用は認める。ただし、必ず事前に使用するパーツを申告する事。※ブレーキ関連パーツ（キャリパー・マスターシリンダー・ディスク）の社外部品の使用は原則認めない。
32. タイヤは一般公道用に市販されており、通常ルートで購入出来るものに限る。一般の参加者が入手困難な、特定のライダーのみが使用出来るテスト品を含むプロトタイプタイヤ等を使用した者は、使用させた者も含め、厳重に処罰する。

その他、車検長が、危険または著しく不公正と判断した車両は、出走停止・不合格・改善指示の判断をする。その決定に対して、異議申し立ては認められない。

北川圭一杯ミニバイク耐久レース2025

車両規則

不明な部分は、
お問い合わせください。

A耐久・B耐久車両規則(ノーマル/GSX125クラス)

参加可能車両

- 2スト排気量50cc未満ホイール径12インチミッション付車両(KSR80は可)
- 4スト排気量100cc未満ホイール径12インチミッション付車両(KSR110は可)
- 4スト排気量125cc未満ホイール径12インチミッション付き車両(グロム125・DEMONHOPPER・Z125PRO等)
- 4スト排気量125cc未満ホイール径17インチミッション付き車両(SUZUKI車以外も参加可)
- 4スト排気量125cc未満ホイール径10インチスクーター(FN-4車両)
※ホイール径は市販時の純正サイズのこと。

■特別車両規則

「GROM5車両」については、F・Rサスペンション、タイヤ、カウル、シート、スプロケット、チェーンサイズ、ゼッケンは、本車両規則となります。

上記以外は、HRC GROM cupの車両規則となります。
詳しくはHRCホームページを参照してください。

<http://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/>

■エンジン関係

- ✕ 改造・変更・研磨一切不可。ノーマルとする。
- サービスマニュアルに記載されているエンジン整備は可。
※4スト車両のバルブのすり合わせやシートカット等。
- メインキーはキルスイッチがあれば取り外し可。
- GSXクラスは燃料ポンプの改造・変更可。
- キャブレター・ジェット類・スパークプラグ・プラグキャップ・プラグコード変更可。
- ✕ イグニッションコイルは変更不可。
※ただし、NSF100を除く、4スト車両は変更可。
- エアファンネル等の取り付けは可。
- リミッターカット及びCDIユニット及び電装ハーネス変更可。
- ✕ 内圧コントローラーの取り付けは不可。
- クラッチスプリングの変更可。
- クラッチプレート及びフリクションディスクの枚数変更可。
それに伴うクラッチセンターの純正部品の流用可。
※GSXクラスはクラッチスプリング・フリクションディスク・クラッチプレートの改造・変更可。
- クラッチハウジングの段付き修正のみやすりがけの処理は可。
- キックペダル及び関連部品の取り外し可。
- インジェクション車両のECUの変更可(サブコン・フルコン)メーカー純正標準装備以外のオートシフターの使用は不可。
- ハイスロ使用に伴う純正(22パイ)キャブレター・トップキャップの変更可。
- XR100M、APE100/100D、NSF100のエンジンパーツの互換性を認める

■チャンバー・マフラー

- ✕ 2スト車両は変更不可。
※ただし、同一メーカー同排気量で、無加工で装着できる物は可。
- ✕ NSF100はマフラーの変更不可。
- NSF100以外の4スト車両はマフラーの変更可。
- チャンバーマフラーの補修補強可。
※ただし、性能に影響する改造は一切認めない。

■ショック・スプリング

- リアサス変更可。アダプターの追加も可。
※ただし、数量、取付位置の変更・改造は不可。
※GSXクラスはリアサス変更に伴うアダプターの使用やリンク及びリンクベアリングの改造・変更も可。また、ストロークセンサーの追加も可。
- ✕ フロントサスペンション変更不可。
※ただし、ダストシールの取り外し、オイル・油面・インナーパーツ・イニシャルアジャスターの変更・改造及びスタビライザーの装着可。
※GROMはカートリッジへの変更可。
- ステアリングダンパーの装着可。
- リアサス保護を目的とした遮熱板及び最小限のパンテージの装着可。

■タイヤ

- タイヤは一般公道用に市販されていて通常ルートで購入できる物に限る。
※12インチは市販レインタイヤ使用可。
※ミニモト専用タイヤは使用可。
※ダンロップKR410の使用可。
- ✕ スリック・インターミディエイト・レーシンググレインは禁止。
※ただし、17インチ車両はレーシンググレイン使用可。

■ブレーキ関係・フレーム・外装

- ホース、バンジョーボルト、パッド、シュー、ワイヤー、オイル、レバー、リヤブレーキタンクレスキットへの変更可。
- パットスプリングの取外しは可。
- キャリパーガード、マスターシリンダーガードの取付け可。
- GSX125クラスに限り、フロントディスクローターの変更は可。
- ✕ フレームの変更不可。
- クラックや破損等による溶接等の補修は可。
※ただし、性能向上になる溶接等は一切認めない。
- 純正カウル以外を取り付けるための最低限の切削・加工可。
- 前後スプロケット、チェーン(サイズ)、ハンドル、ステップ、トップブリッジ、カウル・シート類の材質・形状変更可。
- メーター類取り外し・変更可。
- GSXクラスに限り、フロントマスターシリンダーの変更可。
※ただし、ピストン径は9/16(14.3mm)以下とする。

■その他

- オイルポンプ取り外し可(2スト車両)。
- バッテリーの変更、取り外し可。
- エアクリナーボックス・エレメントの変更・取り外し可。
※ラムエアBoxの使用は不可。
※4スト車両は取り外しを行う場合、必ずオイルキャッチタンクを取りつけブリーザーホースは大気解放せず、キャブ吸入口の一番低い個所の水平線よりも上部に取り付けること。
- チャージコイルの変更取り外し可。
- NSR50/mini、NSF100のエンジン関連パーツ以外の互換性を認める。
- XR100M、APE100/100Dの互換性を認める。
- KSR110はマニュアルクラッチへの変更可。
- KSR110に限り純正と同サイズの前後ホイールの変更を認める。
- エンジン冷却のためのダクトや整流板、ラジエーターカバーの追加変更可。
- Lケースカバーの熱対策の為にワッシャー・カラーの追加は可。※ただし、5mm以内とする。
- ✕ ガソリンタンクの変更・改造は不可。
※ただし、タンクカバーの使用及び給油口の改造変更は可。
- ラジエーターの変更・改造は可。
※ただし、著しく性能向上するものは車検長の判断により不可となることがある。

GSX125クラス

- GSX125クラスは転倒時に地面と接触する恐れのあるクランクケース及びエンジンカバーに厚さ2ミリ以上の樹脂製(FRP/カーボン等)の2次カバーを強固に取り付けること。
※ただし、カウル等が2次カバーの役割を完全に満たしている場合は免除となる。
- スピードセンサーのキャンセルを目的としたキットパーツの取付可。
 - ABS機構キャンセルを目的とした部品の取外し処理は可。
 - マシン性能を考慮し、aprilia RS4のみ150ccまでのポアアップを認める。
 - バイアスタイヤに限り、ホイールの変更を認める。

エンジョイ耐久車両規則

参加可能車両

2スト排気量80cc未満の
ノーマルミッション車、及びスクーター

4スト排気量125cc未満の
ノーマルミッション車、及びスクーター(FN4車両)

■エンジン関係

- ✕ エンジン是一切改造でできません(ノーマル状態とします)。
- チャンバー・マフラーの変更を認めます。
- ★ オイルドレンボルトのワイヤーロック、アンダーカウル装着は“強く推奨”とします(施されてない場合は車検時に増し締めと、マーキングで対応)。
- ★ 全車両ガソリンのキャッチタンクは必ず装着してください。
- ★ その他、全クラス共通車両規定を満たしていること。
※上記に合致しない車両でも性能的に有利にならない車両と認められる場合は、参加を認める場合があります。お問い合わせください。

エンジョイクラスの着用装具について

フルフェイスヘルメット、レーシンググローブ、ブーツは必須ですが、革ツナギについては、ツーリングジャケット・パンツ等の厚手で丈夫な素材であれば、肘、膝にプロテクターやパッドを装着することで参加可能とします。

FN-4車両規則

参加可能車両

4スト排気量125cc未満のスクーター

国内で通常ルートで販売されている
ホイール径10インチのスクーター。

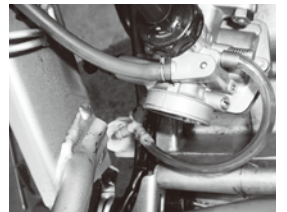
FN-4の車両規則は2024近畿スポーツランドロードレースシリーズに準じます。



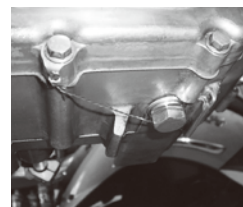
リアスプロケットガード



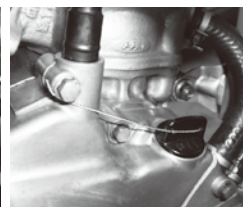
燃料キャッチタンク



燃料キャッチタンクのパイピング



ワイヤーロック



北川圭一杯ミニバイク耐久レース 大会規定

1.主催者の権限

- 主催者は競技運営に関する全ての権限を有する。
- 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否する事が出来る。
- 主催者は大会秩序を乱す者、または乱す恐れのある者に対し開催当日でも参加拒否できる。
- 主催者は参加者、同行者の肖像権及び参加車両の写真、映像、音声の権限を有する。また、第三者に使用許可に関する権限も有する。

2.参加者の責任と義務

- チーム代表者はエントリーフォームに必要事項をもなく記入し、参加料を決済すること。
- 受付時に所定の誓約書に参加ライダー全員の自筆署名押印をした書類を提出すること。
- 参加者が未成年の場合、親権者の自筆署名・実印の押印・印鑑証明の添付(コピー可、3か月以内)を不備なく提出すること。
- 申込用紙に虚偽の申告をした者は判明次第、失格となる。
- 参加者は本規則書、近畿スポーツランド規則を遵守することはもとより、参加者に同行するもの全員にも同様に遵守させる責務を負う。
- 参加者及び同行者は主催者、オフィシャル、その他関係者の指示や決定に従うものとする。
- 参加者及び同行者は主催者、オフィシャル、その他関係者、他の参加者、同行者に対して、非難、中傷、暴言を吐いてはならない。
※インターネット(SNS等)での誹謗中傷含む
- 参加者及び同行者は各自の家族に誓約書の内容、競技に伴うリスクを充分説明し、理解を得ること。
- 暴力団構成員、準構成員、関係者、または懲役刑を受けた者で、執行猶予期間の満了しない者刑法犯罪またはそれに類する犯罪で罰金刑以上に処せられた者。刑法犯罪で執行猶予期間の満了し、5年を経過しない者は参加、来場できない。また、チーム員、チーム関係者、ヘルパーその他名目の如何にかかわらず参加、来場、観戦できない。

3.抗議

- 抗議をすることが出来るのは参加者に限られ、書面によりその内容を具体的に記載し抗議対象1件につき保証金10,000円を添え、競技長に対象レース終了後30分以内に提出すること。保証金は、審議の結果当該抗議が認められる場合または妥当な抗議であるが裁定はかわらない場合は返還される。抗議事態が妥当でないと競技長が判断した場合没収される。主催者側の判定や決定に関する抗議は受け付けない。

4.罰則

- 大会中、諸規則違反、良識に反する違反があった場合、罰則を課す。警告、ピットストップ、タイム加算、周回数減算、順位降格、失格、出場停止、退場処分、今後一切の近畿スポーツランド入場停止等、主催者側で判断し決定する。
- 罰則の量定は、警告(2回受けると失格)→ピットストップ→タイム加算・周回数減算→順位降格→失格→出場停止→退場処分→今後一切の近畿スポーツランド入場停止等。

5.損害の補償

- 大会中参加者及び同行者の死亡、傷害、車両(搬送車両含む)等の損害について、主催者及び全ての関係者は一切の責任を負わない。たとえそれが主催者、大会役員、関係者の過失によるものでも同様とする。

6.傷害補償

- 参加全ライダーは全て近畿スポーツランドセフティーメンバーに加入することを義務化します。
補償内容 死亡2000万円・後遺傷害3000万円(最高)
入院4000円(1日)・通院1500円(1日)
※入院及び通院には日数制限があります。
※この保険は近畿スポーツランドが幹事となり、(財)スポーツ安全協会のスポーツ安全保険に団体加入するものです。

7.大会中止

- 本大会は悪天候でも開催される。ただし、主催者が大会開催を困難と判断した場合中止する。例(記録的豪雨、積雪、台風、凍結、地震、その他の災害で開催が困難な場合やコース・設備の破損)
- 大会中止の場合は原則として、後日に順延され、参加料は返還されない。また、急な天候の変化、重大な事故等の場合も競技が中断、中止される場合もある。この場合参加料は返還されない。

大会中厳守事項

大会中下記条項を参加者及び同行者は厳守すること。

- ライダー及び大会関係者以外の走行中のコース入場は絶対禁止(各参加者は同行者に充分説明すること)。
- コース以外の場所(駐車場バドック等)でのウォーミングアップ走行は禁止。また、競技出場車両での場内移動用使用は禁止。
- ピット内や車両整備の付近や、ピットロード、ガソリンの近くでは火気厳禁。タバコ(加熱式たばこ含む)は、所定の場所で喫煙すること。
- 参加者は飲酒、薬物使用は厳禁。前日の飲酒も控えめにすること。
- タイヤ、部品、粗大ゴミの場内投棄を禁ずる(各自適法に処分すること)。その他のゴミもボイ捨て厳禁。
- 各参加者の搬送車両は必要以上にスペースを取らないこと。同行者の車両は第一駐車場に駐車し、バドックには駐車しないこと。
- 主催者の権限により各車両移動を命じることがある。特にマイクロバス等の大型車両の場合、主催者が駐車場所を指定する。その場合速やかに従うものとする。
- 幼児やベットは、ピット・ピットロードの進入を禁止する。その他の場所では保護者が同行すること。

競技規定

- 1.ライダーの装備※エンジョイ耐久はエンジョイ着用装具の規定に従う。
 - ヘルメットはJIS規格C種以上またはMFJ公認、スネル規格のオンロード用フルフェイス(シールド付き)に限ります。※オフロード用のヘルメットの使用は禁止。
 - レーシングスーツ、レーシングブーツ、レーシンググローブ(手首まで隠れるもの)
 - 各装備品が著しく劣化・著しい傷・破れ等のある物は使用禁止。
 - 脊髓パッド(プロテクター)を必ず装着すること。
 - 胸部プロテクター(チェストガード)、ヘルメットリムーバー、ネックガードを強く推奨。

2.ライダーズミーティング

- 参加者は必ずライダーズミーティングに参加しなければならない。不参加の場合は競技に出場できない。

3.走行中規則

- ①ピットロードは人も往来している場合があるので必ず徐行すること。
- ②コースインは、直線上に後続のマシンがない、もしくは十分な距離があることを確認し、必ず手で合図コースインすること。本線走行車両が絶対優先。
- ③本コースにコースイン後は、ホワイトライン終了地点までアウト側を走行すること。
- ④ストレート上での急な進路変更・蛇行走行・幅寄せ・前走者の直後びたりとつく走行は厳禁(非常に危険です)。
- ⑤コース上で転倒した場合、後続車との衝突を避けるため、必ず後方をよく確認し、コース外の安全な場所へ避難すること。後方確認しないですぐ移動しないこと。転倒した場合は、オフィシャルの指示に従うこと。
- ⑥マシントラブル等で停止する場合は、コース上に停車せず、コース外の安全な場所に停車すること。
- ⑦競技中はオフィシャルが掲示するフラッグ(旗)に必ず従うこと。
- ⑧ストレート左側の黄線よりアウト側は走行禁止区域エリアとする。危険回避の場合以外進入しないこと。
- ⑨走行中は、オフィシャルの指示がない限り、いかなる場合も逆走しないこと。
- ⑩走行中は、オフィシャルの指示がない限り、いかなる場合もコースを横断しない事。
- ⑪危険行為、妨害行為を禁止する。プッシング、ブロックング、非スポーツマン行為等。※上記行為に対する判定の抗議は一切受け付けない。

4.競技中断

- 競技中の重大な事故・著しい気象条件の変化で競技を中断する場合はコントロールタワー前で赤旗を掲示する。各ライダーは細心の注意をし、スローダウンして、ピットインすること。

5.競技の成立

- 原則赤旗等の場合競技の2分の1が終了していれば競技成立となる事がある。
- 上記の場合、いかなる場合でも抗議や参加料の返還は受け付けない。

6.車両検査

- 全ての参加車両は所定の時間内に車両検査を受けなければならない。
- 失格、改善の指摘等車検長の判断に速やかに従わなければならない。
- 車検合格の車両には合格のステッカーまたは印がされ、大会終了まで、剥がしてはならない。
- 車両検査は主に安全面を重視するものであり、車両規則違反の判別をするものではない。

7.競技終了後の車両保管

- 上位車両は競技終了後直ちに競技車両の車両保管をする(特に問題がない場合、競技長の判断で車両保管されない場合もある)。
- 車両保管解除まで、車両保管場所から競技車両の移動はできない。
- 再車検の場合は、ピットに戻らず、指定車検場に速やかに移動し、分解等、車検長の指示に異議なく従うこと。

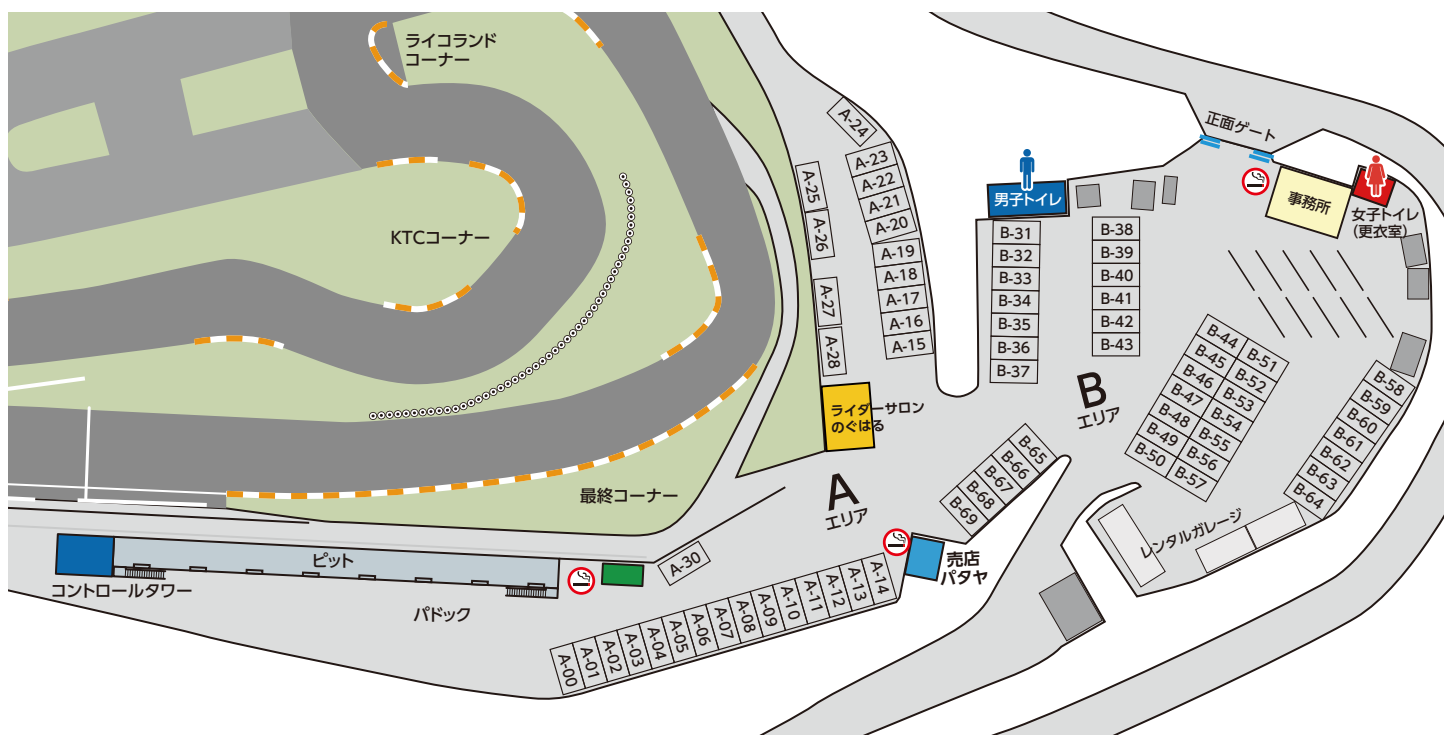
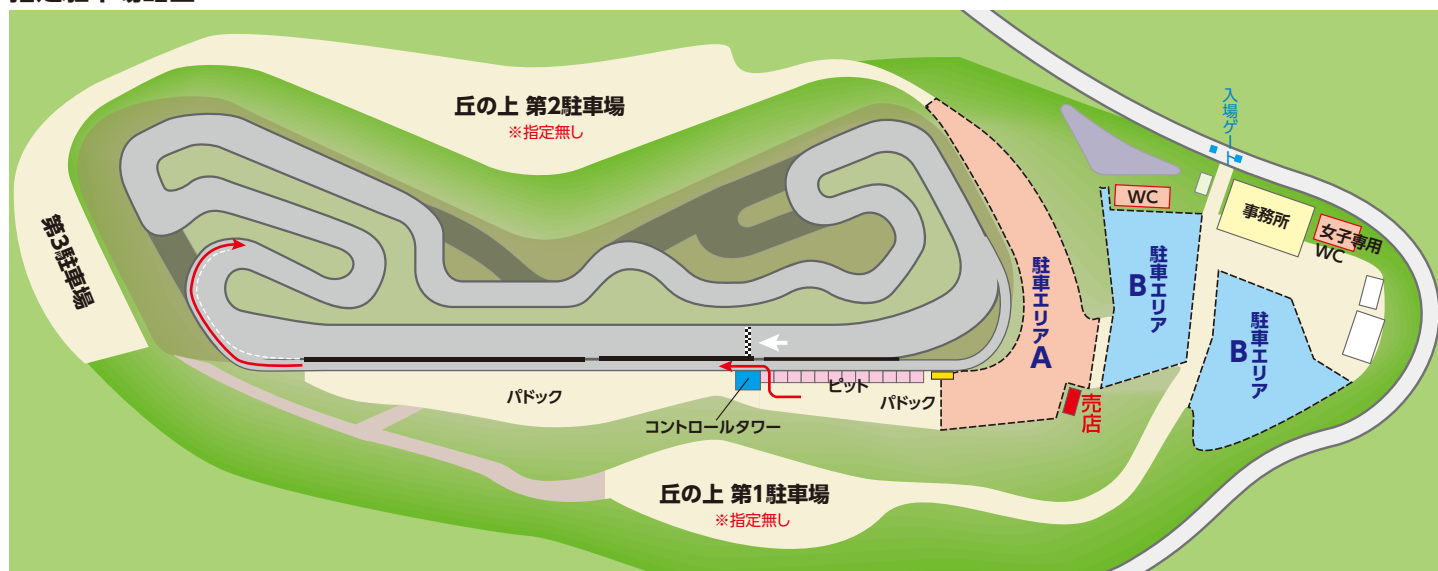
駐車場について

- 近畿スポーツランドは約250台の駐車が可能ですが、毎年、場内に停車が出来ない方がいるほど早朝から満車状態になっています。駐車場に限りがあるため、できるだけ相乗りで少数車両でのご来場をお願いします。
- なお、ピット裏パドックを除く、下の駐車場に停車出来るのは、原則1チーム1台までとします。違反チームはペナルティ対象となりますのでご注意ください。
- A/Bパドックの駐車場を確保したいチームは有料指定駐車区画をお申し込みください。

有料指定駐車区画

- Aエリア(15～24)・Bエリアは、有料で駐車区画を指定できます。1区画3,000円(土日2日間有効)
- 有料指定駐車区画を希望の方は近スゴ事務所にて申込みください。
- ※有料駐車区画の指定は、参加申込が完了済(エントリー費入金済)の方に限ります。
- ※エントリー費の入金確認が出来ない方は、有料指定駐車区画がキャンセルされる場合があります。
- ※代理人の申込も可能です。
- ※申込締切りは1週間前まで。
- ※1エントリーにつき1区画とします。

指定駐車場略図



北川圭一杯ミニバイク耐久レース2025 タイムスケジュール

6:00	※書類に捺印・署名の不備がないか確認してください。 ※未成年者は親権者の印鑑証明が必要です。該当者は早めに受付にお越しください。	
7:00	6:30～ 7:00	受付・車検
	※車検には、受付を先に済ませて、受付で受け取ったタイム計測機を車両に確実にセットして車検場にお越しください。	
8:00	7:30～ 7:45	エンジョイ耐久フリー走行(15分)
	7:45～ 8:00	B耐久フリー走行(15分)
	8:00～ 8:15	A耐久フリー走行(15分)
	※フリー走行参加の方は必ず受付、車検を済ませ、タイム計測機を車両にセットしてご参加ください。	
	8:20～ 8:55	ライダーズミーティング
	※参加ライダー全員必ず参加ください!!	
9:00	9:00～	エンジョイ耐久スタート進行(15分間)
	※出場者は早めにコントロールタワー下にお集まりください。	
10:00	9:15～11:05	エンジョイ耐久 決勝 (A/B) (110分)
11:00	11:05～	B耐久スタート進行(15分間)
	※出場者は早めにコントロールタワー下にお集まりください。	
12:00	11:20～13:10	B耐久 決勝 (ノーマル/GSX125) (110分)
13:00	13:10～13:55	お昼休み
14:00	13:55～	A耐久スタート進行(15分間)
	※出場者は早めにコントロールタワー下にお集まりください。	
15:00	14:10～16:00	A耐久 決勝 (ノーマル/GSX125) (110分)
16:00		
17:00	16:40～	表彰式

☆タイムスケジュールは変更される場合があります。

進行状況により走行時間・周回数を短縮させていただく場合があります。

☆事故等により赤旗中断、レースの短縮・中止がありえます、予めご了承ください。